
PlayStation
ハリー・ポッター
と賢者の石
EA GAMES



若き魔法使いへ

ホグワーツ魔法魔術学校の新学期が始まります。
あなたは底知れない才能を秘めた魔法使いとして、
その第一歩を踏み出すときがきました。
準備はできていますか？
「魔法界が誇る最高の教育機関」といった不思議な情景。
そして常に変化しつづける広大な城。
ここは、魔法なんて縁がなかった今までの生活とは、
かけ離れた世界なのです。

でも、尻ごみする必要はありません。
新しい友達、そして偉大なダンブルドア校長があなたの味方です。
『ウィンガーディアム・レヴィオーサ』と唱えられなくたって大丈夫。
『例のあの人』なんて恐るるに足らずです！
あなたに幸運を、ハリー・ポッター。
きっとあなたには幸運が必要になるでしょうから。

はじめに

「ハリー・ポッターと賢者の石」をお買い求めいただきありがとうございます。あらかじめこの取扱説明書をよく読んでから、ゲームをお楽しみください。

ご注意　"PlayStation 2"本体でメモリーカード(SCPH-1020/別売り)を使用するとき

メモリーカード(SCPH-1020/別売り)を抜き差しするときは、必ず"PlayStation 2"本体の(I)/(オン/スタンバイ)/RESETボタンが緑色の状態（オンの状態）で差し込み、オン/スタンバイ/RESETランプを赤色の状態（スタンバイ状態）にする前に抜いてください。別売りの"PlayStation 2"専用マルチタップ(SCPH-10090)やマルチタップ(SCPH-1070)を接続してメモリーカードを使用するときも、同様の操作を行なってください。

For Japan Only | プレイヤー 1人 | メモリーカード 1ブロック | アナログコントローラ対応

SLPS 03065

Contents



■本説明書に使われている画面写真は開発中のものです。

・ハリー・ポッターについて詳しく知りたい方は、www.harrypotter.jp.warnerbros.comにアクセスしてください。
・ゲーム「ハリー・ポッターと賢者の石」について詳しく知りたい方は、www.japan.ea.com/hp/にアクセスしてください。

コントローラ操作

メニュー操作

メモ：右記のメニュー操作は本ソフトの全メニューに共通です。

カーソル移動/項目選択	方向キー/左スティック
決定/次の画面に進む	○ボタン
前の画面に戻る	×ボタン

プレイ操作

アナログコントローラ



コントローラ



コントローラでも、基本操作方法は同じです。

◇アナログコントローラのANALOGモードスイッチを押してLED表示を赤色の状態にすると、方向キーの操作を左スティックでもおこなえるようになります。
◇アナログコントローラのバイブレーション（振動）機能は、オプションの「バイブレーション」(→3ページ参照)で、オン/オフすることができます。
◇アナログコントローラのバイブレーション（振動）機能は、LED表示が消えている状態でも対応しています。

メインメニュー

はじめにメインメニューが表示されます。
ゲームをはじめる場合は「ゲームスタート」を選んで○ボタンを押してください。
「オプション」を選択すると、ゲームの様々な設定ができます。



オプション

バイブレーション：アナログコントローラのバイブレーション(振動)機能のオン/オフを切り替えます(アナログコントローラを使っている場合にのみ利用できます)。

主観視点：「見回す」操作(△ボタン)を変更します。「リバース」にすると上下方向の操作が逆になります。

箒操作：箒(ほうき)の操作を変更します。「リバース」にすると、上下方向の操作が逆になります。

サウンド：○ボタンを押してサウンドの設定をします。
サウンドモード・・・・・・・・・モノラル/ステレオ/サラウンドから選びます。
効果音・・・・・・・・・・・・・・効果音の音量を調節します。
BGM・・・・・・・・・・・・・・BGMの音量を調節します。
オプションメニューにもどる・・設定を決定してオプションメニューにもどります。

画面調整：画面位置を設定します。○ボタンを押してから方向キーを使って画面を調整してください。再び○ボタンを押すと画面の位置が確定します。

もどる：オプション画面からメインメニューに戻ります。

セーブ/ロード設定

メインメニューで「ゲームスタート」を選択すると、セーブ/ロード画面が表示されます。
初めてゲームをプレイする場合は、新しいデータを作ってはじめるか、セーブしないではじめるかを選んで進みます。



○ボタン：新しいゲームをはじめる/ロードしてゲームをつづける
×ボタン：もどる
△ボタン：新しいゲームをはじめてデータを上書きする
□ボタン：セーブしないで新しいゲームをはじめる(ゲーム中でセーブ可能)

メモリーカードがメモリーカード差込口1に差し込まれていない場合は、セーブしないでゲームをはじめるか確認するメッセージが表示されます。よければ「はい」を、メインメニューに戻る場合は「いいえ」を選択してください。

セーブ/ロード設定画面で、ゲームクリアしたセーブデータをロードし、「ゲームをプレイする」を選択した場合は、クリアした時点での「有名な魔法使いや魔女のカード」のコレクションブックのみを見ることができます。

ゲームをはじめよう

セーブ/ロード設定を済ませると、ゲームがはじまります。



ゲーム内でハリーがクィディッチの試合に参加できるようになると、ゲームをはじめる前に「ゲームをプレイする」か「クィディッチをプレイする」か選択できます。

「クィディッチをプレイする」を選択すると対戦の組み合わせが表示されます。○ボタンを押して決定してください。クィディッチの試合がはじまります。



ホグワーツでの冒険

ゲームはホグワーツ魔法魔術学校の玄関から始まります。ここでハリーはアルバス・ダンブルドアと出会います。さあ、ホグワーツの不思議な世界に足を踏み入れましょう!



ゲーム画面

ハリーの体力



現在持っているアイテム



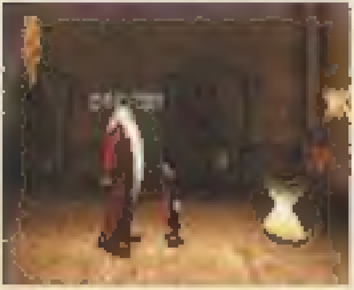
◆視点をかえる

L2/R2ボタンを使ってカメラアングルを変えることができます。

◆見回す

冒険中にあることを学ぶと、△ボタンで辺りを見回すことができます。△ボタンを押してから左スティック/方向キーで見回してください。もう一度△ボタンを押すと、通常の視点に戻ります。

話をする/扉を開ける



□ボタンでいろいろな人たちに話を聞いたり、扉を開けることができます。



❖閉ざされた扉

閉ざされている扉は、何か特定のことをするか、あるいは錠前に合う鍵を見つけない限り、けっして開きません。このような扉には、城の特定の場所への立ち入りを制限するため、強力な施錠の魔法がかけられているのです。これは生徒の安全を考えてのことですが、条件さえ満たせば中に入ることも不可能ではありません。

注意：開くことのできない扉もあります。

跳んで、よじ登って



ホグワーツをすみずみまで探検するためには、深い裂け目を跳び越えたり、障害物を乗り越えなければなりません。

注意：跳び越えたりよじ登ったりすることができない障害物もあります。

❖ジャンプ

ジャンプしたい方向に向かって走ると、ジャンプは自動的に行われます。勢いが十分なら、裂け目を跳び越えることができるでしょう。

❖よじ登る

障害物のところまで歩いていき、前進しつづけてください。ハリーが障害物によじ登ります。

フリペンド・ノックバック・ジンクスを使う

×ボタンで「フリペンド・ノックバック・ジンクス」を使うことができます。×ボタンを押し続けると、より強力なノックバック・ジンクスを放つことができます。また、場面によっては、その場に応じた魔法を使うこともできます。



フリペンド・ノックバック・ジンクスのターゲットには、きらきら光る星印が表示されます。
きらきら光る星印があらわれたら、なにか秘密がありそうです。ためらわず×ボタンを押してみましょう。ターゲットをロック（固定）したい場合は、R1ボタンを押してみてください。ロック可能な場合は、ターゲットを中心にしてハリーを移動させることができます。ターゲットが複数ある場合は、R1ボタンを押すたびにロックされるターゲットが切りかわります。ロックを解除したい場合は、L1ボタンを押します。

バーティー・ボッツの百味ビーンズ™



このちょっと不思議なお菓子はホグワーツの敷地のあちこちで見つかります。見つけたら拾いましょう。すぐにわかりますが、これはホグワーツの生徒たちにとってお金の代用品なのです！

ウィーズリー兄弟が取引相手だ。

蛙チョコレート™



「バーティー・ボッツの百味ビーンズ™」と同じく、ホグワーツのあちこちで見かけるのが蛙チョコレート™です。ハリーの体力を回復するありがたいアイテムです。

飛び跳ねている蛙チョコレート。

有名な魔法使いや魔女のカード



「有名な魔法使いや魔女のカード」はコレクションカードです。冒険中、いろいろなことに挑戦すると手に入ります。すべてのカードを集めて十分な寮の得点を貯めると、あっと驚くようなことが起こると噂されています。

コレクションを見る

新しいカードを見つけると「有名な魔法使いや魔女のカード」のコレクションブックが表示されます。冒険中にカードを見たくなった場合は、グリフィンドール談話室へ行き、魔法使いや魔女のカードのアルバムに近づいて□ボタンを押してください。

寮の得点

ホグワーツ魔法魔術学校では寮対抗杯をめぐって、寮ごとに得点を競っています。ハリーもグリフィンドール寮の一員として寮の得点を上げるようにがんばりましょう。
寮の得点を得る機会は、授業をはじめとして、ホグワーツの敷地のあちこちに転がっています。学校の大広間には寮の得点を表す砂時計が表示されるので、途中経過を確かめることができます。スリザリンの砂時計の方が砂が多かったら一大事。寮対抗杯をめぐる争いからグリフィンドールが脱落しないように、これまで以上に頑張らなければなりません。



クィディッチ

クィディッチはホグワーツの生活の中で重要な位置を占めています。巧みな技術を要求される興奮に満ちたスポーツであるだけでなく、生徒たちはこれに参加することで、魔法使いにとって大切な箒を乗りこなす技術を学ぶのです。言うまでもなく、この技術は競技場の外でも役に立ちます。

ハリーがグリフィンドールのクィディッチ・チームに加わると、ゲーム開始時のメニューから「クィディッチをプレイする」を選択できるようになります。いつでも好きなときにクィディッチをプレイできます。

箒の操作

Xボタン	加速
左スティック/方向キー	箒の向きをかえる

注意　方向キー↑を押すと上昇できます。方向キー↓を押すと下降できます。操作方法を変更したい場合はオプションから「箒の操作」を選択してください。

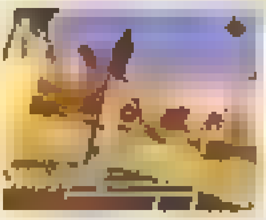
競技ですること

ハリーはシーカーです。シーカーの役目は金色のスニッチを捕まえること。「ブラッジャー」をうまく避けながら色のついた輪をくぐってスニッチを追いかけてください。



ブラッジャー　「ブラッジャー」にあたるとダメージを受けてしまいます。ぶつからないようによけながら飛びましょう。

輪　色のついた輪をくぐっていくとメーターが上昇していきます。
青色は相手チームのシーカーがあらわれる前です。
赤色は相手チームのシーカーとやり合っている最中です
金色はスニッチの最後の追跡をしているときです



スニッチをつかむ

スニッチに手が届くところまで近づくと、捕獲画面が現れます

金色のスニッチが右または左にきたと同時にタイミング良くXボタンを押して捕まえましょう。
時間切れでメーターが消えてしまった場合は、最初からやり直さなければなりません

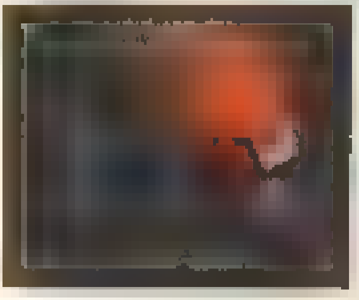
ステータス画面

STARTボタンを押すと、ゲームを一時停止してステータスメニューを表示します。獲得したボーナスの数や「有名な騎士使いや魔女のカード」、それに敵の得点などの状態を確認できます。オプションを調整したり、ゲームを終了してメインメニューに戻ることもできます。



オプション	オプションを設定します（13ページ参照）
コンティニュー	ゲームが再開されます
ゲームを終了する	対戦を終わりにしてメインメニューに戻ります

セーブとロード



◆ゲームや設定をセーブする

セーブは、ゲーム中に登場する「きらきら光る赤いノート」でおこないます。

1 「きらきら光る赤いノート」を見つけ、□ボタンを押してください。

2 セーブゲーム画面が表示されたら、セーブする場所を選択して、○ボタンを押してください。

セーブを取り止めてプレイを再開したくなったときは、×ボタンを押してください。

◆ゲームや設定をロードする

1 メインメニューの「ゲームスタート」を選択してください。するとロードゲーム画面が表示されます。

2 プレイを再開したいゲームを選択して、○ボタンを押してください。

セーブしておいたゲームデータに上書きし、新しくゲームを始める場合は、上書きしたいゲームを選択して△ボタンを押してください。

セーブ/ロード時の注意

♥メモリーカード差込口2は使用できません。

♥ゲーム中はロードはおこなえません。ゲームを始める前に、セーブデータのあるメモリーカードをメモリーカード差込口1に差し込んでから、ゲーム開始時のセーブ/ロード画面でゲームをロードしてください。

♥ゲームのセーブ/ロード中はメモリーカードの抜き差しをおこなわないでください。

♥メモリーカード使用容量：1ブロック

♥メモリーカードの空き容量が足りない場合は、PlayStation本体で空き容量を確保してください。

Credits

Warner Bros. Interactive Entertainment

Production Team: [illegible]

Marketing: Jim Molinets, Susan Montagile, Jesse Adler [partly illegible]

WBIE Special Thanks: [illegible] St. Catherine Trillo, Lisa St. Amand, Julie McGrath Cahill, Lisa Sanger, Jim [illegible]

Argonaut Games

Production Team: Jamie Walker, Seb Canniff, Peter Jones

Programming Team: [illegible]

Design Team: [illegible]

Art Team: [illegible] Cable, Neil Cranbourne, Peter Dobbin, Mark Hanrahan, Adam Hill, Vanessa Prudhaff, Shelley Johnson, James Norman [partly illegible]

Audio Team: [illegible]

QA Team: [illegible]

Special thanks: Tanguy Dewavrin, Mark Jaggers, Oliver Sears, Jani Pelsonen, Herman Serrano.

Electronic Arts

Production Team: [illegible] Chris Gray, Simon Harris, Danny Isaac, Duncan Kershaw, Owen O'Brien, Rob [illegible]

Art Team: [illegible]

Additional Artwork: [illegible]

Script and Dialogue Editing: [illegible]

Audio Team: Adele Kellett, Nick Laviers, Bill Lusty, Cheriank [illegible] Composed and Performed by [illegible]

QA Department: [illegible] Richard Diaz, Ross Douglas, Bruce Glazier, Andy Hall, Glenn Harris, Richard Hyndes, [illegible], Greg Matorantha, Lee [illegible] Dan Muir, Joe Nunn, Matthew Parch, Blake Robinson, Pete Squirrell, Jon Trumper, Darren Turkey, Richard Weldersgill, Stu [illegible]

QA Technical: Wayne Boyce, Joe Grant, Donna, Jacko [illegible]

European Product Marketing: [illegible]

International Project Manager: [illegible] Yamaguchi, Fizuki Ninomiya and Tomomi Arakawa, Japan

Documentation: [illegible]

European Production Manager: [illegible]

Account Executive: [illegible] Wiseman

Production Planner: Daniel Monahan

Pack Design: Van Arnold

Documentation layout and Co-ordination: Joanna Taylor, Abdul Oshodi, Colin Dodson

Web Localisation Co-ordination: Petrina Wallace, Ai Linh Nguyen

Voice Talent: Greggy Chillin, David Cokes, Allan Corduner, Chris Crosby, Gary Fairhall, Eve Karpf, Daniel de Keyser, Jonathan Kydd, Victoria Robinson, Joe Sowerbutts, Harry Robinson, Emily Robinson

Public Relations: Anna Marie Rossi (Worldwide)

Materials Co-ordination: Pam Dodd

Studio Ops: Arnie Miller, Phil Jones

European CQC: David Fielding, Andrew Chong, Fabio Mastrangelo, Ben Jackson, Paul Richards

Special Thanks: Diane Nelson, Jason Lord, Brian McMillan, Chuck Clanton, David Byrne, John Lawrence, Lisa Stokes, Lisa Watts, J.K. Rowling, David Heyman, Christopher Little, Danny Bilson, Paul DeMeo, Paul Marsden, Summer Weiss at Sony DADC

Japanese Version Production Team

Producer: Fumihiko Ninomiya, Tomomi Arakawa

QA Leader: Akane Kouno

QA Testers: Yasutaka Hashimoto, Taku Tanaka, Yukiko Sakuraba, Mineo Ogawa

Sound Engineer: Yukinori Kanda, Masanao Akahori, Sachiko Kido

Recording Director: Taro Kagura

Recording studio: Y VISION STUDIO - Mayumi Hori, Mami Okabusa, Manabu Kouige, Mie Watanabe

Japanese Translation: Y VISION STUDIO - Mayumi Hori, Kyoko Kameoka

Product Manager: Yoshihisa Tsuji

Package/Software Manual Designer: Ikuyuki Mitani, Teppei Kawamura, Kazumasa Takei (BLUE STONE)

Software Manual Editor: Mitsuyoshi Matsumura

Webmaster: Naomi Takeda

Public Relations: Kazuyuki Kumagai

Special Thanks: Masami Takahashi, Masataka Ninomiya, Shintaro Kanaoya, Minoru Hirakawa, Shizuka Ichinohe, Smartech, Yoichiro Furusawa

Japanese Voice Talent

Akiko Yajima
Yuriko Fuchizaki
Risa Hakamo
Tetsuo Oka
Kenji Utsumi
Toshio Genda
Ryusei Nakao
Kazuko Tanaga
Chafurin
Reiko Kiuchi
Kenichi Ogata
Rinko Tani
Shinpachi Tsuji
Nobuyuki Furuta
Kazuhiro Nakata
Sayuri Sadaoka
Kiyomitsu Mizuuchi
Yoshiko Kamei
Takako Honda
Shuhei Kawaragi
Mami Arikawa
Mitsuko Sasga
Haruka Shimazaki
Chie Nakamura
Takeshi Aono

www.japan.ea.com

エレクトロニック・アーツ・スクウェア 株式会社
〒141-8663 東京都品川区上大崎2-24-9 IKビル
製品に関するお問い合わせ：カスタマーサポート係
TEL.03-5436-6400（受付時間10:00～18:00／土日祝休）
FAX.03-5436-6296(毎日受付) WEB:www.japan.ea.com/support

使用上のご注意 ●このディスクは"PlayStation"規格のソフトウェアです。NTSC J あるいは の表記のある日本国内仕様の"PlayStation"、"PlayStation"(PS one)および"PlayStation 2"にのみ対応しています。海外仕様のハードウェアでは使用できません。他の機種でお使いになると、機器などの故障の原因や耳や目などの身体に悪い影響を与える場合がありますので絶対におやめください。●ソフトウェアの「解説書」および、お使いになる機種の「取扱説明書」「安全のために」をよくお読みの上、正しい方法でご使用ください。●このディスクを"PlayStation"、"PS one"および"PlayStation 2"本体にセットする場合は、必ずレーベル面(タイトルなどが印刷されている面)が見えるようにのせてください。また、"PlayStation"および"PS one"本体にセットする場合は、中央部分を軽く押し込み、ディスクを安定させてください。●プレイ終了後"PlayStation"および"PS one"本体からディスクを取り出す場合は、本体のオープン(△)ボタンを押し、ディスクの回転が完全に止まったのを確認してから行ってください。回転中のディスクに触れると、けがをしたりディスクを傷つけたり本体の故障の原因になりますので、絶対におやめください。●直射日光があたるところや暖房器具の近くなど、高温のところに保管しないでください。湿気の多いところも避けてください。●ディスクは両面とも手を触れないように持ってください。●紙やテープをディスクに貼らないでください。●ディスクにペンなどで書きこみをしないでください。●指紋やほこりによるディスクの汚れは映像の乱れや音質低下の原因になります。いつもきれいにしておきましょう。●ふだんのお手入れは、柔らかい布でディスクの中心部から外周部に向かって放射状に軽くふいてください。●ベンジンやレコードクリーナー、静電気防止剤などはディスクを傷めることがありますので、使わないでください。●ひび割れや変形したディスク、あるいは接着剤などで補修されたディスクは誤作動や本体の故障の原因となりますので絶対に使用しないでください。●プレイ終了後はディスクをケースに戻し、幼児の手の届かない場所に保管してください。ケースに入れずに重ねたりななめに立てかけたりすると、そりや傷の原因になります。●このディスクの中心孔に、指など身体の一部を故意に挿入しないでください。抜けなくなったり、身体を傷つけることがあります。●このディスクを絶対に投げないでください。人体その他を傷つける恐れがあります。●ケースやディスクの上に、重いものを置いたり落としたりすると、破損しけがをすることがありますので絶対におやめください。●お客様の誤ったお取り扱いにより生じたキズ、破損などに関しては補償いたしかねますので、あらかじめご了承ください。●"PlayStation"、"PS one"および"PlayStation 2"本体を液晶方式以外のプロジェクションテレビ(スクリーン投影方式テレビ)にはつながないでください。残像現象(画面の焼き付き)が起こることがあります。特に静止画を表示しているときは、残像現象が起こりやすくなります。●ソフトウェアによっては"メモリーカード"や"PocketStation"が必要な場合があります。詳細はソフトウェアの「解説書」などで確認してください。

健康上のご注意 ●プレイする時は健康のため、1時間ごとに約15分の休憩を取ってください。●アナログコントローラ(DUALSHOCK)などの振動機能を使って長い時間連続してプレイをしないでください。目安として約30分ごとに休憩をとってください。●疲れている時や睡眠不足の時はプレイを避けてください。●プレイする時は部屋を明るくし、なるべくテレビ画面から離れてください。●ごくまれに、強い光の刺激を受けたり、点滅を繰り返すテレビ画面を見ていると、一時的に筋肉のけいれんや意識の喪失などの症状を起こす人がいます。こうした経験のある方は、事前に必ず医師と相談してください。プレイ中の画面を見ていてこのような症状や、めまい・吐き気・疲労感・乗り物酔いに似た症状などを感じた場合は、すぐにプレイを中止し、医師の診察を受けてください。●お使いになるハードウェアの「取扱説明書」「健康のためのご注意」をよく読んで正しくご使用ください。



SLPS 03365